

令和4年9月定例会

市議会だより



▲8月9日 中学生議会開催
(撮影時のみマスクを外しています)

令和4年9月定例会 会期日程

9月12日(月)	本会議／開会
9月21日(水)	本会議／質疑・一般質問
22日(木)	
26日(月)	
28日(水)	
	令和2年7月豪雨に関する 特別委員会
29日(木)	経済企業委員会 文教福祉委員会
30日(金)	建設環境委員会 総務委員会
10月 5日(水)	本会議／討論・採決

目次

- 予算／条例制定・改正… 2～3
- 質疑・一般質問 …… 4～8
- 委員長報告 …… 8～9
- 特集記事 …… 10
- 採決結果 …… 11
- 編集後記 …… 12

編集・文責／八代市議会広報委員会

9月定例会は、9月12日から10月5日まで開催され、条例議案7件、予算議案3件、その他10件を審議しました。主な議案は、次のとおりです。

条例制定・改正など

(主なものを抜粋して掲載)

可決

八代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正について (令和5年1月1日施行)

八代市ごみ問題等対策検討会の提言を踏まえて、次に掲げる所要の改正を行うもの。

- (1) 集積所への排出状況等の調査を行うためのビデオカメラの設置及び排出物の調査に関する規定の新設
- (2) 次に掲げる改善勧告等及び命令に関する規定の新設
 - ア 市長が指示する方法による分別を行わずに、一般廃棄物を集積所に排出した市民等に対する勧告及び当該勧告に従わない場合の公表
 - イ 適正に分別せずに、一般廃棄物を環境センターに搬入した事業者に対する勧告及び当該勧告に従わない場合の公表
 - ウ ア、イの公表をされた者が当該勧告に従わない場合の命令
 - エ 八代市又は委託事業者以外の者が所定の場所に排出された廃棄物を持ち去った場合に行う命令
- (3) 次に掲げる罰則規定の新設
 - ア (2) ウの命令を受けた日から1年以内に当該命令に違反する行為をした者は、2,000円以下の過料に処する。
 - イ (2) エの命令に違反した者は、20万円以下の罰金に処する。(違反行為が法人又は人の業務に関して行われた場合は、行為者のほか、当該法人又は人に対しても同様の罰金刑を科する。)
 - ウ 偽りその他不正の行為により、手数料の徴収を免れた者は、その徴収を免れた金額の5倍に相当する金額以下の過料に処する。

八代市手数料条例の一部改正について (令和4年12月1日施行)

個人番号カード(マイナンバーカード)の普及促進を図るため、当該カードを利用して、コンビニエンスストア等に設置する端末機から証明書等を交付する場合の手数料を次のとおり改定するもの。

(1) 所得・課税に関する証明書	300円	→	200円
(2) 印鑑登録証明書	300円	→	200円
(3) 住民票の写し	300円	→	200円
(4) 住民票記載事項証明書	300円	→	200円



(主な事業を抜粋して掲載)

災害公営住宅整備事業（豪雨災害）

3億1,380万円

自立再建が難しいと考える被災者に安心・安全な住まいの提供を行うため、災害公営住宅（藤本・大門、中津道地区）の建設工事に係る費用を補正するもの。

○藤本・大門地区 鉄筋コンクリート造4階建 1棟5戸（3DK（60.79㎡））

○中津道地区 木造平屋建 1棟1戸（2LDK（59.08㎡））

輪中堤内水対策整備事業（豪雨災害）

1,970万円

令和2年7月豪雨災害で被災し、国土交通省が輪中堤により復旧する地区において、排水ポンプ等の内水対策の規模及び設置箇所等に係る基本設計業務に必要な費用を補正するもの。

○対象地区：古田、今泉、小川・段・横石

新型コロナウイルス感染症対策事業（予防対策継続支援）

8,100万円

新型コロナウイルス感染症の感染再拡大を引き続き防止していくため、対面での接客等を伴う事業者に対し、感染予防対策の実施に要する経費の一部を補助するもの。

○八代市新型コロナウイルス感染症予防対策支援補助金

店舗施設等：10万円×750件＝7,500万円

タクシー等：3万円×200台＝600万円

< 補助金上限 >

店舗施設等：10万円／件・・・補助率3/4

タクシー等：3万円／台・・・補助率3/4

※タクシー等へでの事業者への補助上限額 100万円

・申請期間：令和4年10月～令和5年1月

・対象経費：下記のうち、令和4年4月1日以降に購入した費用

CO₂測定器、アクリル板、空気清浄機、加湿器、

抗菌・抗ウイルスに資する物品等の購入経費、換気扇機能付エアコン設置、

換気扇及び窓の改修、キャッシュレス決済機器の購入経費 等

新型コロナウイルス感染症対策事業（生活交通確保維持）

1,600万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により公共交通の利用低迷が続き、加えて、原油価格等高騰の影響により交通事業者の経営環境は厳しさを増していることから、市民や観光客の移動需要の喚起による地域活性化を図るとともに、交通事業者に対する経営支援を行うため、割引チケット等の販売に要する経費を補正するもの。

○タクシーチケット割引補助事業：1,100万円

【割引内容】額面5千円のチケットを3千円で販売 【販売数】5千セット

【事業期間】令和4年10月～令和5年2月末（予定）

○高速バス運賃割引補助事業：500万円

【割引内容】高速バス『すーぱーばんぺいゆ』

大人片道乗車券1回の利用につき500円割引で販売

【割引数】乗車券等 1万枚分

【事業期間】令和4年10月～令和5年2月末（予定）

質

疑

一

般

質

問

議案に対する質疑と市政の各般にわたる一般質問は、9月21日・22日・26日の3日間11人が通告・登壇し、幅広い活発な議論が展開されました。

主な質問のあらましと答弁の要旨は、次のとおりです。

令和4年9月定例会 質疑・一般質問一覧（通告順）

1	橋本 徳一郎 議員 (日本共産党)	1 流水型ダム建設を含む球磨川水系河川整備計画に対する本市の対応及び坂本町復興のための施策について 2 八代市厚生会館の利活用について 3 旧統一教会系団体行事への後援について
2	野崎 伸也 議員 (改革市民の会)	1 八代市ホームページの現状及び課題について 2 お祭りでんでん館の状況について 3 八代市農林水産物振興条例制定後の対応状況及び現下の物価高対策について 4 コロナ禍における社交業界への支援について 5 日奈久港の係船料について
3	橋本 隆一 議員 (公明党)	1 本市における高齢者福祉施策の取組について 2 避難行動要支援者の名簿登録状況及び避難における要支援者への支援について 3 本市における中小企業への新型コロナウイルス感染症対策に係る支援策について 4 令和4年度八代市中学生議会の総括について
4	太田 広則 議員 (公明党)	1 第26回参議院議員通常選挙の総括について 2 ICT化における子どもの目の健康予防について 3 本市の農林水産物の海外輸出の状況について
5	中村 和美 議員 (自由民主党 和)	1 令和2年7月豪雨災害における坂本町の復旧状況について 2 清掃センターの今後の計画について
6	谷口 徹 議員 (改革市民の会)	1 ごみの出し方の啓発について 2 移住・定住について 3 スポーツ振興に係る条例の制定について
7	友枝 和也 議員 (自由民主党 礎)	1 八代市総合計画に基づくまちづくりについて 2 農業資材高騰対策について
8	谷川 登 議員 (自由民主党 礎)	1 本市における木材促進に関する取組について 2 県道久連子落合線の災害復旧について 3 市道腰越～平線の災害復旧について 4 中山間地域における高齢者の生活支援について
9	金子 昌平 議員 (自由民主党 礎)	1 本市における新型コロナウイルス感染症に係る経済対策について 2 空き家等の利活用に向けた今後の取組について
10	大倉 裕一 議員 (改革市民の会)	1 本市における景気活性化対策について 2 デジタルプレミアム商品券発行事業について 3 地域要望への本市の姿勢及び予算措置の考え方について 4 定年延長及び職員採用計画について 5 小中学校における生理用品提供の非対面化について
11	山本 敬晃 議員 (改革市民の会)	1 新庁舎の喫煙所について 2 本市のハラスメント相談体制及び防止に向けた取組について 3 地域おこし協力隊事業について 4 本市のごみ処理について 5 旧統一教会と本市の関わりについて



橋本 徳一郎



動画配信

◆八代市厚生会館の利活用について

問 市民団体から一万筆を超える八代市厚生会館ホール再開を求める署名と提言書及び陳情書が提出されている。

本市の文化振興に寄与してきた格調高い運用が可能である厚生会館を山鹿八千代座と同様に改修、保存しホールを利活用することは、本市の文化芸能を守る市民と優れた建築及び芸能に携わる人材を育成する。

また厚生会館ならではの文化企画は交流人口の増加にも寄与する。

本市の厚生会館ホールの利活用及び文化を守る市民を育てる施策について問う。

答 経済文化交流部長

厚生会館は、ホールとしては再開しないものの、大規模な改修を必要としないスペースの活用について検討を行うという方針に沿い、ホワイエ部分の活用策について民間提案を募集したが申請はなかった。今後、老朽化が進む建物を現状のままにしておくことが適当なのか、改めて総合的に検討するが、利活用しない場合そのまま残すことは困難な状況である。

文化を守る市民意識の醸成については、自主文化事業等のさらなる充実を図るとともに、市内のホール施設等を活用しながら民間団体とも連携を図り、市民が文化に触れ合う機会を増やし、文化意識の向上につなげたい。



野崎 伸也



動画配信

◆コロナ禍における社交業界への支援について

問 現在、夜の繁華街の人通りはまばらで開店を示すネオンは消えているほうが多く、以前の活気は微塵もない。

コロナの蔓延から窮地にあった社交業界には都度、経営継続に向けた支援が行われてきた。しかし、今回コロナ第七波に対する特別な支援はない。

これまで国を挙げて取り組んできた支援が水の泡とならないよう、新たな本市独自の支援を続けていくべきだと考える。

そこで、これまで社交業界に実施した支援策と新たな支援策についての考えを問う。

答 経済文化交流部長

社交業界を含めた飲食店等へのこれまで実施した支援として、新型コロナウイルス感染症の影響で売り上げが減少した事業所へ、事業の継続・安定を図る目的として、法人企業に二十万円、個人事業者に十万円を支給した。

また、一人当たり二千円分のクーポン券を発行する「やつしろ未来クーポン券事業」を実施し、家族または友人と一緒に飲食を楽しむ機会を創出した。

今後は、民間団体や企業が実施するイベント等の周知及び他自治体で実施している社交業界に対する支援策を調査・研究し、社交業界の賑わいを取り戻すべく、支援策を検討していく。



橋本 隆一



動画配信

◆避難行動要支援者の名簿登録状況及び避難における要支援者への支援について

問 平成二十五年度の災害対策基本法の改正により、災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障がいのある方等の避難行動要支援者について、避難行動要支援者名簿を作成することが市町村の義務となった。

また、令和三年には、避難行動要支援者について個別計画を作成することが市町村の努力義務となった。

本市における名簿登録及び個別計画の状況について問う。

答 総務企画部長

災害が発生し、または発生するおそれがある場合に、自ら避難することが困難な避難行動要支援者への適切な避難誘導や安否確認等を実施するため、避難行動要支援者名簿を作成している。

本市における名簿登録者数は、八月末現在で四千四百三十三名であり、そのうち災害時において避難支援を行う関係者に対し、自身の情報を提供することに同意した者は、千二百二十四名である。

また、要支援者の身体状況や避難支援者、かかりつけ医、緊急連絡先等を記載した個別計画については、名簿提供に同意した千二百二十四名全員分を策定している状況である。



太田 広則



動画配信

◆ICT化における子どもの目の健康予防について

問 本市の小中学生のICT教育は、タブレット一人一台の環境下で着実に進んでいると考える。

一方で国は、令和二年小中学生の裸眼視力一・〇以下の数が過去最多と警告した。

小中学生のタブレット授業は、先生による目の健康管理で心配ないが、各家庭に持ち帰った場合の時間が長いいため、各家庭における目の健康管理がとても重要と考える。

そこで、本市小中学生の裸眼視力の現状と対策を教育部長に伺い、ICT化の子どもの目の健康予防に対する所見を教育長に伺う。

答 教育長・教育部長

本市、小中学生の裸眼視力一・〇未満の状況をタブレットPC導入前の令和元年度と導入後の令和三年度で比較すると、小学校では三・一％、中学校では三・六％高くなっており、健康課題の一つと認識している。

学校では、学習姿勢の指導や長時間注視させない配慮等を、家庭では、時々目を休めること等について保護者に啓発している。

ICT活用による健康面への影響等に関する配慮については、家庭の協力も必要である。

学校と家庭が情報共有を図った上で、両者が連携して取組を進められるように保護者への啓発を行い児童生徒の目の健康予防にも努めていく。



中村 和美



動画配信

◆令和二年七月豪雨災害における坂本町の復旧状況について

問 令和二年七月豪雨災害における坂本町の災害は、今まで経験ない災害であった。

未明からの豪雨により、球磨川は増水し、何軒もの民家が流されたり、床上、床下浸水の民家もたくさんあり、物的被害、人的被害の大被害となった。

また、地域住民の生活に重要な深水橋・坂本橋・鎌瀬橋も流出し、球磨川に無残な姿が見られた。

現在、坂本橋、鎌瀬橋は、仮橋として通行できるが、三橋の現在の復旧状況について問う。

答 建設部長

豪雨時に流失した三つの道路橋の本復旧に向けては、国が設置した「球磨川橋梁技術検討会」において、架橋の位置や橋梁の形式が検討された。

深水橋は、現位置から下流側二百メートルの位置に橋脚がない単純アーチ橋、坂本橋は、現位置から上流側百五十メートルの位置に橋脚が一つの二径間連続トラス橋、鎌瀬橋は、現位置から直近下流側に橋脚がない単純アーチ橋で整備される予定となっている。

坂本橋と鎌瀬橋については、橋梁下部工の受注業者も決定し、本復旧へ向けた準備が整ってきた。

深水橋については、現在、工事発注に向けた詳細な設計が行われている。



谷口 徹



動画配信

◆ごみの出し方の啓発について

問 燃えるごみ等の集積所は町内会等で管理しているが、空き缶やビンなどが混入していたり、指定日の時間帯後に出されるなどのルール違反の有料指定袋は、収集されずに集積所に残置されたままとなり、不衛生、悪臭などの問題となっている。

ごみの出し方のルールを守るよう住民に呼びかける町内等もあるが、本市の市民への啓発の状況について伺う。

また、SDGs未来都市や循環型社会の構築に向けて、今後の取組についても問う。

答 市民環境部長

市民への啓発については、市ホームページや広報やつしろ折込チラシのほか、環境学習や出前講座、エコエイトやつしろ施設見学などを通して、継続的に啓発を図っている。

また、転入者に対して「家庭用ごみ分別ガイドブック」を、外国人市民に対しては、三カ国語に対応した「資源分別表」を渡して説明を行っている。

さらに、今年度から「やつしろ国際協会」と連携し、日本語教室などで「ごみの分け方・出し方」をテーマのひとつに取り上げ、啓発を図っているところである。

今後もリデュース、リユース、リサイクルの推進と食品ロス削減に関し、啓発を図っていく。



友枝 和也



動画配信

◆農業資材高騰対策について

問 新型コロナウイルス感染症や不安定な国際情勢の影響により、燃油をはじめとする資材等の価格が高騰しており、今後も長期化が懸念されている。

新型コロナウイルスの影響は、需要減少による農産物価格の低迷に伴う収入の減少に始まり、昨今の資材等の高騰による経費の増加に伴う所得減少により、農業者は非常に苦しい経営を余儀なくされている。

そこで、農業資材の高騰対策として、本市はどのような方策を講じているのかを問う。

答 農林水産部長

農業資材等の高騰による生産経費の増加に伴い、所得が減少した農林漁業者の経営の維持、安定を図るため、個人十万円、法人二十万円の支援金を交付する「農林漁業所得減少対策特別支援金事業」、燃油価格の高騰に伴う負担の軽減を目的として、トマト・メロンなどの施設園芸の加温に必要な燃油購入費用の一部を補助する「施設園芸燃油価格高騰対策事業」及び、イグサ・茶などの工芸作物の乾燥等に必要な燃油購入費用の一部を補助する「工芸作物燃油価格高騰対策事業」を実施している。

また、本年七月に、国の支援策の充実などについて農林水産大臣へ要望を行った。



谷川 登



動画配信

◆中山間地域における高齢者の生活支援について

問 本市の中山間地域における人口減少及び少子高齢化は、深刻な課題となっている。

本地域は、観光地ではあるものの公共交通機関もなく、高齢者は運転免許を返納される方も増え、地域の商店も昔と比べ減少している。このような状況から、通院や生活に欠かせない買い物など不便な状況である。

買い物支援については、移動販売事業者への支援が必要かと考える。

そこで、高齢者の買い物支援及び当該地域住民の移動に対する支援について伺う。

答 健康福祉部長・総務企画部長

地域全体で高齢者の生活を支えるための、生活支援サービス体制整備事業により、高齢者から要望や意見を聴取・集約し、それらの課題に対する取組を行っている。

買い物支援については、移動販売業者と住民のマッチングを行っており、継続して橋渡し役を担いながら対応する。

五家荘地域での住民の移動に対する支援としては、五家荘地域振興会が実施するグループタクシー事業への補助を実施している。

今後、地域の実情に応じて、新たに「自家用有償旅客運送事業」へと切り替える予定としており、これからも、持続可能な交通手段の確保に引き続き努めていく。



金子 昌平



動画配信

◆空き家等の利活用に向けた今後の取組について

問 本市の空き家の現状を踏まえ、空き家バンク事業や老朽危険空き家等除却促進事業の推進、また移住定住の促進にも拡充させ空き家対策が進展している。

今回の空き家実態把握調査の結果には、利活用可能な建物が八十三％、特に解体の緊急性が高い建物は五％である。

今後の取組には、事業のさらなる展開が必要であり、特に解体の緊急性が高い空き家の解消には、空家等対策特別措置法の活用さらには踏み込んだ取組が必要である。

今後の取組について伺う。

答 建設部長

空き家の利活用を進めるため、空き家バンク事業のさらなる周知や、不動産業者等と協力して、セミナーや相談会を開催するなど、空き家所有者に対する働きかけを行いたい。

特に、解体の緊急性が高い空き家に対しては、八代市空家等対策協議会の意見を踏まえ、特定空家等に認定。指導、命令などの手続きができ、これに従わない場合は、代執行の実施ができる。

これは、強い公権力の行使となり、慎重な対応が必要だが、活用を視野に入れ、検討する。また、空き家所有者等の同意を得て、不動産業者等と連携した空き家の処分や売却等の活用を検討する。



大倉 裕一



動画配信

◆地域要望への本市の姿勢及び予算措置の考え方について

問 本市の各地域協議会から地域要望が提出されている。

地域要望への早期対応に感謝の声を聞く一方で、地域要望を提出しているが、工事等がいつになるのかと待ち遠しい声を聞き及んでいる。

地域要望の進捗率については、令和三年度当初予算を建設環境委員会で審査する際に、近年二十％程度と伺った。この進捗率をさらに向上する必要がある。

そこで、地域要望に対する整備の優先順位と予算措置の考え方、及び進捗率をさらに向上させる方法を伺う。

答 建設部長

建設部所管の道路や水路などの整備や補修に関しては、各地域協議会から毎年多くの要望が寄せられている。

優先順位の考え方は、各地域協議会からの優先順位を考慮し、現地調査を行い、緊急性や地域間のバランスを加味しながら、必要性の高い箇所から順次、整備を行っている。

予算措置の考え方は、現在、坂本町の復旧・復興や新型コロナウイルス感染症対策などに取り組む中、限られた予算内で、整備の優先順位に基づき予算措置を講じている。

最小の経費で効果的な整備を行うとともに、国の補助事業を積極的に活用するなど、より多くの要望に対応してまいりたい。



山本 敬晃



動画配信

◆新庁舎の喫煙所について

問 新庁舎の喫煙所の有無について、令和四年三月定例会では、仮設庁舎東棟と西棟の間の通路付近に一カ所を設けているとの答弁であったが、令和四年六月二十七日の議会運営委員会における議長の発言によると、新庁舎六階光庭を二月十四日から特定屋外喫煙所として使用してよいとのことだったので、同日から使用していたとのことであった。

令和四年三月定例会の執行部の答弁と議長の発言は明らかに食い違っている。その理由について伺う。

答 財務部長

三月定例会で行われた質問については、来庁者から喫煙所はどこかと尋ねられたとのことであったため、一般の方の利用に供する喫煙所についての質問であったと認識している。

六階光庭の喫煙所は、議会フロア内であることもあり、具体的な利用者等については議会内で協議されるところであったが、質問があった時点では議会内の協議前であったことから、その時点で一般の方が利用できる喫煙所の場所をお答えしたものである。

六月定例会では、庁舎に設けている全ての喫煙所の法的な設置基準についての質問であったため、全ての喫煙所についてお答えしたものである。

委員長報告

令和2年7月豪雨に関する特別委員会

付託されました予算案一件については次のとおりです。

・議案第六十四号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第五号（関係分）

の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

経済企業委員会

付託されました予算案一件、事件一件及び決算二件については次のとおりです。

・議案第六十四号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第五号（関係分）

の一件については、慎重に審査した結果、賛成多数により原案のとおり可決しました。

次に

・議案第六十七号・訴えの提起について
の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で、可決しました。

次に

・議案第六十一号・令和三年度八代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決及び認定しました。

次に

・議案第六十二号・令和三年度八代市簡易水道事業会計決算の認定について

の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり認定しました。

文教福祉委員会

付託されました予算案二件及び事件一件については次のとおりです。

・議案第六十四号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第五号（関係分）

・議案第七十四号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第六号（関係分）

の二件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に
・議案第六十六号・訴訟上の和解について
の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で可決しました。

建設環境委員会

付託されました予算案一件、条例案三件及び決算一件については次のとおりです。

・議案第六十四号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第五号（関係分）

・議案第七十一号・八代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正について

・議案第七十二号・八代市建築基準条例の一部改正について

・議案第七十三号・八代市手数料条例の一部改正

について

の四件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第六十三号・令和三年度八代市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

の一件については、慎重に審査した結果、原案のとおり可決及び認定しました。

総務委員会

付託されました予算案二件、条例案四件及び事件一件については次のとおりです。

・議案第六十四号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第五号（関係分）

・議案第六十八号・八代市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

・議案第六十九号・八代市職員退職手当支給条例の一部改正について

・議案第七十号・職員の定年引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

・議案第七十四号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第六号（関係分）

・議案第七十五号・八代市手数料条例の一部改正について

の六件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に、

・議案第六十五号・八代市過疎地域持続的発展計画の変更について

の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で可決しました。



前川祥子議員逝去

前川祥子議員が、去る令和四年九月二十三日に逝去されました。享年六十四歳。

故前川祥子議員は、平成二十一年九月当選以来、経済企業委員会副委員長、総務委員会委員長、議選監査委員、氷川町及び八代市中学校組合副議長を歴任するなど、約十三年間幅広く市政の発展に貢献されました。

また、第四期以降、本市では唯一の女性議員として活発に活動されました。

九月二十六日（水）閉会日において、本市議会を代表し、古嶋津義議員により弔辞が述べられました。

ここに謹んで御冥福をお祈りいたします。



中学生議会が開催されました！

令和4年8月9日（火）、八代市議会議場で中学生議会が開催されました。
この中学生議会は、市制10周年を記念し、平成27年から3年おきに開催されてきました。

本来は昨年開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため延期となり、今年度4年ぶりの開催となりました。市内各中学校17校から各2名の代表者が、市政に対する質問や意見・要望を述べました。ここでは、開催後、参加された中学生からの感想について掲載します。

◆中学生議会を終えて（一部抜粋）

● 議会まで生徒会で準備をしたり、練習をしたりなど、当日まで一生懸命努力をしたので、達成感があって良かったし、ほかの学校の答弁を聞いて、自分と比較することで、とても勉強になり、これからにつなげていこうと思った。

● 色々な中学校の意見を聞くことができた。

● 私たちの質問についても詳しく教えていただき、よくわかりました。学校で伝えたいと思います。

● 実際に質問・答弁・感想をして一市民としての実感が湧いた。ほかの学校の質問から今まで気づかなかったことを知った。

● 八代市の問題などいろんな人たちが意見を出し話し合えそれについて市長などから答弁が明確だったのがよかった。



◆次回の中学生議会開催に向けて（一部抜粋）

● 八代市の取組や活動について知ることができるいい機会になった。

● 今回の中学生議会は自分を成長させる良いきっかけになったと思います。

● これからも続けていっていただきたいです。

● 子供たちが政治に意見を述べることで、新しい視点が生まれるかもしれないので、続けていっていただきたいです。

● そう思うことができることじゃないことを体験でき、いい経験となった。

● そして、普段では交流しないほかの中学校の生徒会の生徒と交流ができ、いろんな視点があることがわかり良い刺激になった。



令和4年9月定例会採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議 案 名	議案番号	議 案 名
議案第61号	令和3年度八代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	議案第70号	職員の定年引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
議案第62号	令和3年度八代市簡易水道事業会計決算の認定について	議案第71号	八代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正について
議案第63号	令和3年度八代市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	議案第72号	八代市建築基準条例の一部改正について
議案第64号	令和4年度八代市一般会計補正予算・第5号	議案第73号	八代市手数料条例の一部改正について
議案第65号	八代市過疎地域持続的発展計画の変更について	議案第74号	令和4年度八代市一般会計補正予算・第6号
議案第66号	訴訟上の和解について	議案第75号	八代市手数料条例の一部改正について
議案第67号	訴えの提起について	議案第86号	令和4年度八代市一般会計補正予算・第7号
議案第68号	八代市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	議案第87号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議案第69号	八代市職員退職手当支給条例の一部改正について	議案第88号	監査委員の選任につき同意を求めることについて

〔賛成多数により可決した議案〕

議案番号	議 案 名	成松由紀夫	村川清則	田方芳信	増田一喜	橋本貴喜	友枝和也	百田隆	上村哲三	木村博幸	橋本幸一	金子昌平	北園武広	古嶋津義	高山正夫	谷川和登	中村和美	堀徹男	橋本隆一	太田広則	橋本徳一郎	中山諭扶哉	堀口晃晃	山本幸廣	山本敬晃	谷口徹	野崎伸也	大倉裕一
—	山本敬晃君に対する議員辞職勧告	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	×	×	除	×	×	×
発議案第9号	八代市議会のさらなる発展と円滑な議会運営に関する決議案	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○									

○＝賛成 ×＝反対 —＝議長及び欠席者 除＝除斥（規定により採決に加われない）
※成松由紀夫議員は議長のため採決には加わっておりません
※空欄については、賛否の表明がありませんでしたので、棄権の取扱いとみなします。

山本敬晃君に対する議員辞職勧告決議

山本敬晃議員は、令和4年6月定例会における一般質問中の発言に対して、懲罰を科せられたが、議員固有の義務として懲罰に服する義務がありながら、議会の決定事項に従わなかった。さらに、議場における質疑・一般質問は、本来当該団体の事務について、執行機関に対して市政発展のために行うものであるにも関わらず、特定議員の行為を証明するための手段に利用した行為は、議員規律そのものを乱すことであり、議会の権威の保持と議員の職責に反するとして議員辞職勧告決議が可決された。

このような状況の中、同年9月定例会の一般質問においても前定例会における一般質問での反省の念もなく、議長より再三の不穏当発言に対する注意が続くなど議会を混乱させた。このことは、本市議会の規律を乱し、議会の権威の保持と議員の職責を無視した行為であるということから、増田一喜議員外13名から山本敬晃議員に対する議員辞職勧告決議案が提出され、直ちに議題とし、本決議案を採決した結果、賛成多数により可決された。

議員発議

- ◎令和4年9月定例会において、議員発議による決議案1件が提出され、賛成多数により原案のとおり可決されました。
- ◆八代市議会のさらなる発展と円滑な議会運営に関する決議案（発議案第9号）
- 各議員が市議会として果たすべき目的を見失わず、市議会内外を問わず責任を持った言動を行い、市民に説明できる開かれた議会運営と市議会のさらなる発展を図る必要がある。
1. 市議会本来の目的達成のため、日本国憲法、地方自治法、八代市議会会議規則等の各法令等を遵守する。
 2. 市議会、市議会議員としての本来の目的達成のため、市議会内外において品位を欠く言動は行わない。
 3. 各議員それぞれ考えはあるものの、議会内における政策論争を通じて市民の福祉の向上を第一に考えるものとし、議員間において市民に不安を与えるような紛争は厳に慎む。

八代城は今年築城400年

記念の2022年 様々なイベントが開催されました！

記念式典



マスコットキャラクターの入賞表彰式

連続講座



12月までテーマを変えての開催

竹あかり ワークショップ



老若男女多くの参加者が！

シンポジウム



八代城のヒミツと魅力を探究

竹あかり点灯



500本もの光の幻想アート

400年祭り



ステージショーてんこ盛り

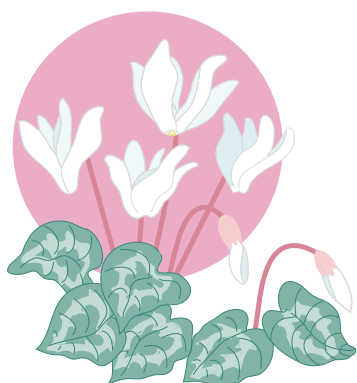


編集後記

師走の候、市民の皆様におかれましては、お忙しい中でも益々御清祥のことと思っております。

去る九月定例会では、本会議、質疑・一般質問、令和二年七月豪雨に関する特別委員会他各常任委員会が行われ、活発な議論が交わされました。そして故前川祥子議員の逝去により追悼の意を示しながらの定例会となりました。故人の八代市発展の思いを引き継ぎ、さらなる決意を誓う議員一同であります。これから気候も変わり寒くなりますが、穏やかに過ごされることを願います。

八代市議会広報委員会



◎本紙に関する御意見・御要望はこちらまで TEL 32-5984・FAX 33-4440
市役所ホームページアドレス <http://www.city.yatsushiro.lg.jp/>

